

国内におけるPFS¹事業の取組状況について

令和4年7月21日

内閣府 成果連動型事業推進室

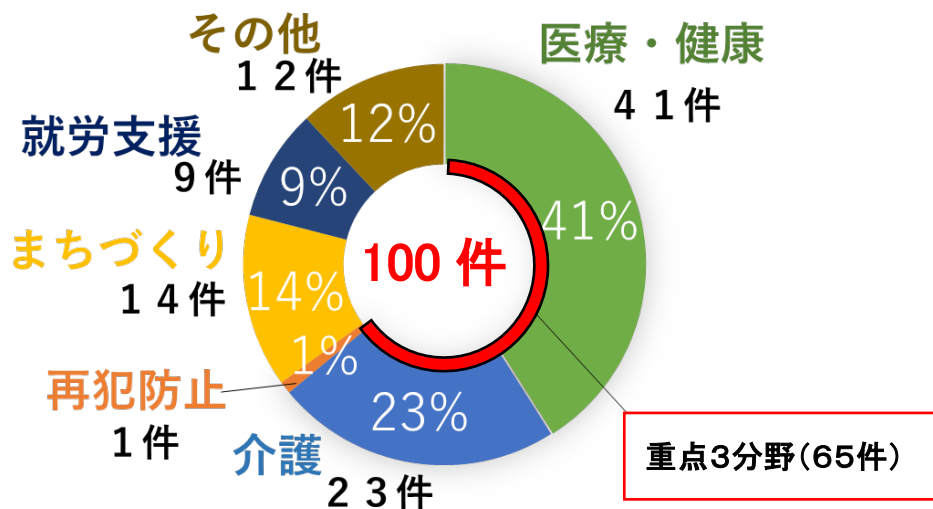
内閣府においては、令和4年4月から5月にかけて、全地方公共団体に対し、PFS事業の実施・検討状況等についてアンケート調査を実施した(回答率96%)。

今回の調査結果や過去の調査結果等を踏まえ、PFS事業の取組状況について、以下のとおりとりまとめた。

1. 国内におけるPFS事業の実施状況

PFS事業の実施件数は、令和3年度末時点で100件である²(国が実施する事案を含む。)。事業分野については、重点3分野³において、医療・健康分野で41件、介護分野で23件、再犯防止分野で1件あったほか、その他の分野では、まちづくり分野で14件、就労支援分野で9件あった⁴。…【図1】

【図1】国内事例(案件数)(令和3年度末時点)



¹ Pay for Success: 成果連動型民間委託契約方式

² 本調査において、以下の事業はカウントしていない。①直接の財政的な成果と支払額を連動させる事業(例:各種経費の削減額、ふるさと納税額、債権回収における回収額等と支払額を連動させる事業)、②単なる単価払いとして活動量と支払を連動させるもの、③公共施設等に関連した事業で、公共施設等の機能や持続性に対応した指標により支払いが連動するもの(指標連動方式)。

³ 政府において、「医療・健康」、「介護」、「再犯防止」の分野を重点3分野としている。

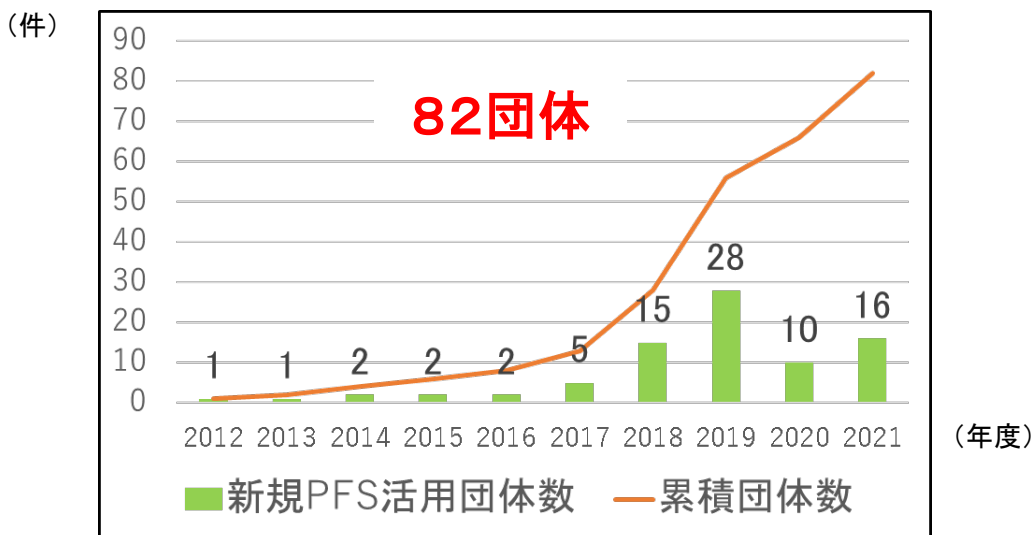
成果連動型民間委託契約方式の推進に関するアクションプラン

(<https://www8.cao.go.jp/pfs/actionplan.html>)

⁴ PFS事業事例集(<https://www8.cao.go.jp/pfs/jirei.html>)

次に、実施団体数推移をまとめたものが【図2】である。令和3年度末の時点で、国を含む国内 82 団体でPFSが活用されている。

【図2】PFS事業の実施団体数の推移



2. 地方公共団体におけるPFS事業の実施・検討状況

全地方公共団体における、令和3年度末の時点での地域別の実施状況は【表1】のとおり。

また、令和4年度以降に開始するPFS事業の実施に向けた検討状況について、「既に実施に着手又は実施に向けた検討を進めている。」と回答した団体(事業開始(予定)時期を「未定」としたものも含む。)は、122 団体(総数の約7パーセント)あった。…【表2】

【表1】地域別のPFS事業の実施状況(令和3年度末時点)

北海道	1
東北	5
関東	20
北陸・中部	9
近畿	23
中国	5
四国	3
九州・沖縄	13
(総計)	79

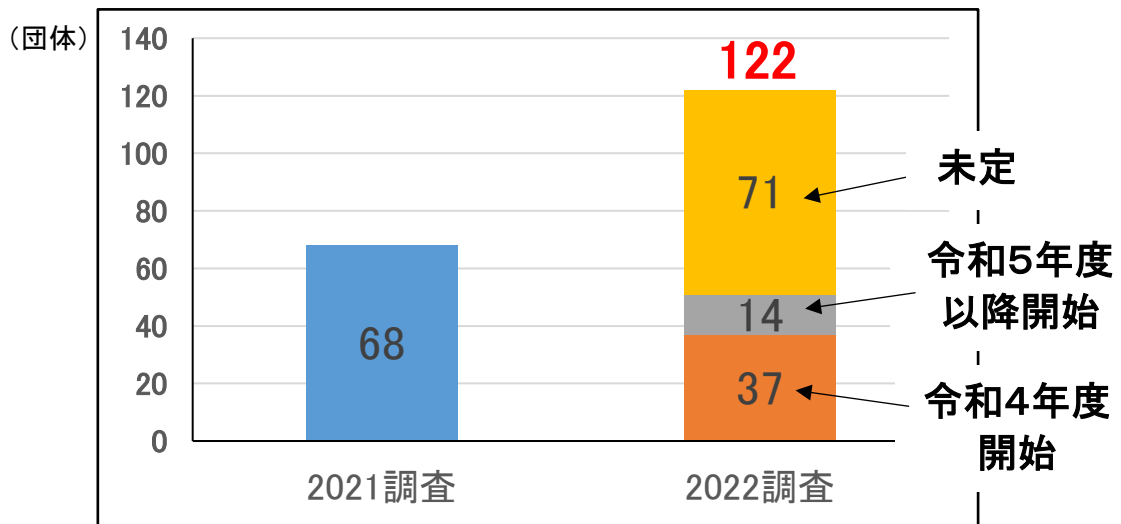
【表2】PFS事業の検討状況

既に実施に着手又は実施に向けた検討を進めている。			実施に向けた検討は行っていない。
令和4年度	令和5年度以降	未定	
37	14	71	1615

※無回答を除いたほか、重複があるため、総計が全体数と異なる。

昨年度の調査と比較し、調査実施年度以降にPFS事業の実施に着手又は実施に向けた検討を進めていると回答した団体は増加している。…【図3】

【図3】PFS事業を検討している団体の状況(昨年度調査との比較)



3. PFSへの期待・導入上の課題

全地方公共団体における、標記項目に係る回答状況は【表3】【表4】のとおり。PFSに最も期待する事項についての質問では、「行政サービスの質・成果の向上」への選択が半数以上となった。続いて、「将来の行政コストの削減」「分からない」と続いた。

また、PFS導入に向けた課題についての質問では、「適正な成果指標・評価方法の設定が困難」の項目において、「大いに課題である」への選択が約6割となったほか、「報酬の支払条件の設定が困難」への選択も半数を超えた。

【表3】PFSへの期待(単一回答)

行政サービスの質・成果の向上	834	50.39%
将来の行政コストの削減	330	19.94%
民間の資金やイノベーションの活用等、官民連携の推進	150	9.06%
民間の事業改善努力の促進	36	2.18%
EBPMの実践・定着	12	0.73%
その他	16	0.97%
分からない	277	16.74%
(総計)	1655	100%

※無回答を除いたため、総計が全体数と異なる。

【表4】PFS導入上の課題

	成果報酬を 含む予算の 確保が困 難	適正な成果 指標・評価 方法の設 定が困難	報酬の支 払条件の 設定が困 難	適切な民間 事業者の 確保が困 難	自治体内 や議会関 係者の理 解が不足
大いに課題 である	695 (44.24%)	956 (59.90%)	838 (52.90%)	681 (42.94%)	433 (27.37%)
課題である	776 (49.40%)	606 (37.97%)	690 (43.56%)	850 (53.59%)	932 (58.91%)
課題ではな い	100 (6.37%)	34 (2.13%)	56 (3.54%)	55 (3.47%)	217 (13.72%)
(総数)	1571 (100%)	1596 (100%)	1584 (100%)	1586 (100%)	1582 (100%)

※重複回答、無回答があるため、各項目の総数が全体数と異なる。